

JIS A 6203-2000 規格適合品

「セメント混和用ポリマーディスパージョン」

塗布型吸水調整剤・モルタル混和用樹脂

エレホンシーラー

エチレン・酢酸ビニルエステル樹脂合成高分子水性エマルジョン

エレホンシーラーは、塗布型仕様により各種モルタル工事に於いての、下地面による、塗り継ぎモルタルに対する吸水を調整し、モルタル中のセメントの水和反応を阻害することなく円滑に進行することを目的としたエチレン・酢酸ビニルエステル樹脂からなる吸水調整剤です。



特徴

- ◆ 塗布することにより下地の吸水調整が簡単に出来ます。
- ◆ 塗布することによりモルタルの下地に対する吸水を調整しセメントの水和反応を阻害することなく円滑に進行させることができます。
- ◆ 混入することにより防水性・耐アルカリ性・耐薬品性・耐塩性等を向上させることができます。
- ◆ 混入することにより各種下地への付着・接着性を高め、引張り強度・曲げ強さ・耐磨耗性・耐衝撃性・可撓性等の性能を向上させることが出来ます。
- ◆ 急激な乾燥収縮によるひび割れ等を抑制することが出来ます。

仕 様 例 (現場配合1:3モルタルの場合)【エレホンシーラー】

◇ 混入工法【セメント重量に対して重量比10%混入】

用 途	塗布厚 (mm)	塗布方法	配 合 (kg)			
			セメント	エレホンシーラー	水	砂(細骨材)
吸水調整材	—	刷毛	—	1	2	—
現場配合モルタル (床面)	20mm程度	コテ	25	2.5	12~16	75

〔吸水調整材・現場配合ポリマーセメントモルタル〔樹脂モルタル〕の作り方〕

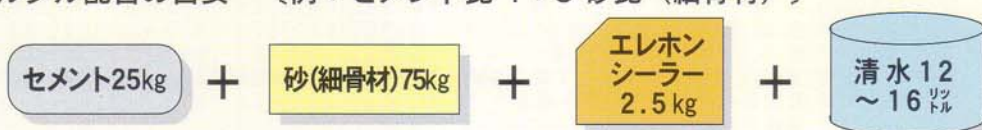
■セメントと砂をあらかじめ空練りし、よく混ぜ合わせ所定量のエレホンシーラー及び水を加えてモルタルミキサー等で十分に攪拌して下さい。

●現場配合ポリマーセメントモルタル〔樹脂モルタル〕

■吸水調整材



■モルタル配合の目安〔例：セメント比1:3 砂比(細骨材)〕



性能

■物性

主成分	エチレン酢酸ビニルエステル 樹脂合成高分子エマルジョン
外観	乳白色液体
全固形分	44.1%
比重	1.068
粘度 (mPa·s)	840
規格	2kgポリ容器・18kg缶

■ JIS A 6203-2000(セメント混和用ポリマーディスパージョン)によるエレホンシーラー混入モルタル物性

試験項目	試験成績	JIS A 6203-2000規定値
曲げ強さ (N / mm ²)	9.98	8.0以上
圧縮強さ (N / mm ²)	38.9	24.0以上
接着強さ (N / mm ²)	1.57	1.0以上
吸水率 (%)	4.2	10.0以下
透水量 (g)	3	15以下
長さ変化率 (%)	0.056	0~0.150

★ 注 意 事 項 ★

- ご使用に際してはMSDS(製品安全データシート)をよく読んでからご使用ください。
- 下地面のレイトンス・汚れ等は、入念に除去して、水洗い等をした後、施工してください。
- 降雨・降雪・強風等が予想される場合は、施工を見合わせてください。
- 気温が5℃以下になる場合は、施工を避けてください。
- 製品に混入する水は、水道水等の清水をご使用ください。
- 製品は、製造年月日を確認し、6ヶ月以上経過したものは、使用を避けてください。
- 直射日光下及び0℃以下での保管は避けてください。
- 側溝、河川、湖沼等へは絶対に廃棄しないで、産業廃棄物として適切な処理を行っていただきます様、宜しくお願い致します。
- 誤飲等が発生した場合は、大量の水を飲み、吐き出した後、直ちに医師の診断を受けてください。
- カタログで表示されている配合例は砂(細骨材)に乾燥骨材を使用しているため現場に於いて使用される砂(細骨材)は水分を含んでいると考えられるため上記の添加水量より少ない量となることがあります。そのため施工時に於いて添加水量の調整を行なってください。



特殊セメントの分野を大きくリードする

エレホン・化成工業株式会社 EREWON

<http://www.erewhon.co.jp/>

- 本社・工場 〒870-0141 大分県大分市三川新町1-2-23 TEL(097)552-2251 FAX(097)552-2213
- 大阪支店 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町2-12-50 TEL(06)6388-6585 FAX(06)6388-6561
- 福岡支店 〒814-0151 福岡県福岡市城南区堤1-9-10 TEL(092)874-6990 FAX(092)862-6398
- 関東・東支店 〒340-0055 埼玉県草加市清門町2-4-8-3 TEL(048)951-1987 FAX(048)951-1988
- 仙台支店 〒984-0012 宮城県仙台市若林区六丁の目中町6-2 TEL(022)287-7221 FAX(022)287-7222
- 名古屋支店 〒463-0048 愛知県名古屋守山区小幡南3-5-21 TEL(052)758-1889 FAX(052)758-1890
- いわき営業所・工場 〒979-3112 福島県いわき市小川町上平字中平3-0-3 TEL(0246)83-2600 FAX(0246)83-2677
- 関東・西営業所 〒224-0064 神奈川県横浜市都筑区平台1-9-24 TEL(045)306-6200 FAX(045)949-2015
- 広島営業所 〒739-1731 広島県広島市安佐北区落合2-4-1-22 TEL(082)841-2350 FAX(082)841-2360
- 鹿児島営業所 〒890-0082 鹿児島県鹿児島市紫原1-5-1-25 TEL(099)284-0533 FAX(099)284-0535
- 新潟営業所 〒950-0925 新潟県新潟市中央区弁天橋通3-1-31 TEL(025)286-6260 FAX(025)286-6263
- 札幌営業所 〒007-0805 北海道札幌市東区東苗穂5条3-2-32 TEL(011)786-6051 FAX(011)786-6052
- 練エレホン・技研本社 〒781-0270 高知県高知市長浜1-9-3 TEL(088)805-2332 FAX(088)841-2322
- 練エレホン・技研松山営業所 〒791-8042 愛媛県松山市南吉田町1408-1 TEL(089)974-8225 FAX(089)974-8230